

2019年5月28日
認定 NPO 法人ブリッジフォースマイル
こエール企画運営チーム

当事者の声で社会を変えるスピーチイベント『こエール』 チケット販売 再開決定のお知らせ

実施検討（チケット販売停止）期間： 5月7日～5月28日
販売再開：5月29日より特設サイトから購入いただけます

こエールは前例のない啓発プログラムとして開催を目指し、2017年より準備を重ねてまいりました。チケット販売開始後、イベント登壇者からの懸念と参加辞退のお申し出を受けたことを発端に、一度立ち止まり、開催可否を含めて検討してまいりました。ご意見を募り、そのすべてを拝見しながら、運営チーム内で議論し、登壇者との話し合いや面談を通じて再度参加意思を確認しました。結論としまして、予定通り7月21日のイベント続行とチケット販売を再開いたします。開催目的と実施内容に変更はありませんが、運営にあたっていくつかリスク対策を追加いたします。

今回の議論にご意見をお寄せいただきました皆様にご心より感謝申し上げます。また、関係者の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。ここから改めて、親を頼れない経験をした若者たちの声を多くの方に届けるため、プログラムの成功に向けて、精一杯努力してまいります。今後ともご支援、ご鞭撻のほど、お願いいたします。

◆こエールの目的：

未来の子どもたちのために社会を変えること。親を頼れない子どもたちの問題を浮き彫りにし、行動する仲間を増やすこと

◆こエールの解決方法：親を頼れなかった経験をもつ登壇者（イルミネーター）のスピーチと、子どもをサポートするアイデアを提言する支援活動家（アクティビスト）によるプレゼンテーションで来場者にアクションを促す

◆こエールにおけるリスク対策：

- ・プライバシー情報（本名、施設名など固有名称）は開示しない
- ・メディアや SNS 上で顔写真を出すかどうかは、本人の意向に従う
- ・主体的に参加判断ができる年齢（18歳以上25歳まで）を対象とする
- ・活動参加前に、想定されるリスクや対策について説明し、了解を得たうえで申し込みをもらう
- ・自己開示のリスクや、経験を安全にシェアする方法を学ぶワークショップを実施する
- ・スピーチの登壇を強制しない。途中で参加辞退できるようにする
- ・社会的養護出身者が企画運営に参加、当事者（イルミネーター）の意見収集をする
- ・スピーチ原稿を事前に第三者（協力者、当事者活動推進者など）に確認してもらう
- ・問題が生じた場合、必要に応じて適切な支援、関連機関につなぐ
- ・プログラム終了後、同窓会などの集まりを通じて、状況を確認する（追加）
- ・本人の希望や必要に応じて弊団体の退所後支援を提供する（追加）

◆検討にあたっての報告、および参考資料：こエール Web サイトよりご参照ください。

- ・こエールのビジョン、および考え方について
- ・当事者スピーチの是非と、リスクに対する意見（抜粋）、および意見書
- ・カナエール経験者アンケート（登壇者と担当職員41名）

以上